

令和元年度 「職員の給与改定について」に係る交渉の概要

1 交渉団体

鎌倉市職員労働組合・鎌倉市職員労働組合現業職員評議会

2 交渉回数

令和元年11月26日から12月25日まで 5回

3 市の提案及び職員組合の主張と合意内容

項目	市の提案内容	職員組合の主な主張	合意内容
令和元年度 給与改定	人事院勧告に基づいた給与改定を行う。 給料表について、神奈川県 の改定給料表に準拠し改定 する。 勤勉手当について支給割 合を改定する。 一般の職員 1.85月分→1.90月分 特定任期付職員の給料表 及び期末手当の支給割合並 びに任期付職員の給料月額 について改定する。 会計年度任用職員の給料 表を改定する。	給料表についてベテラン 勢のモチベーションが保て るよう3級、4級の部分で 号給の継ぎ足しを引き続き 検討してほしい。	当初提案どおり、人事院勧 告に基づいた給与改定を行 う。 給料表について、神奈川県 の改定給料表に準拠し改定 する。 勤勉手当について支給割 合を改定する。 一般の職員 1.85月分→1.90月分 特定任期付職員の給料表 及び期末手当の支給割合並 びに任期付職員の給料月額 について改定する。 会計年度任用職員の給料 表を改定する。